

令和5年度 第1回郡山市総合教育会議 次第

日時：令和5年5月25日（木）13時30分～14時30分
場所：郡山市役所 庁議室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 議 題

(1)当面の諸課題について

①いじめ対策

②学校事故対策

③教員の働き方改革

4 報 告

(1)全国体力・運動能力、運動習慣等調査

(2)福島県ヤングケアラー実態調査

5 閉 会

【備考】開催方式：対面会議 会議公開：YouTube配信

令和5年度 第1回郡山市総合教育会議 出席者名簿

役職名	氏名
市長	品川 萬里
教育長	小野 義明
教育長職務代理者	阿部 亜巳
教育委員	今泉 玲子
教育委員	阿部 晃造
教育委員	藤田 浩志
教育委員	田中 里香

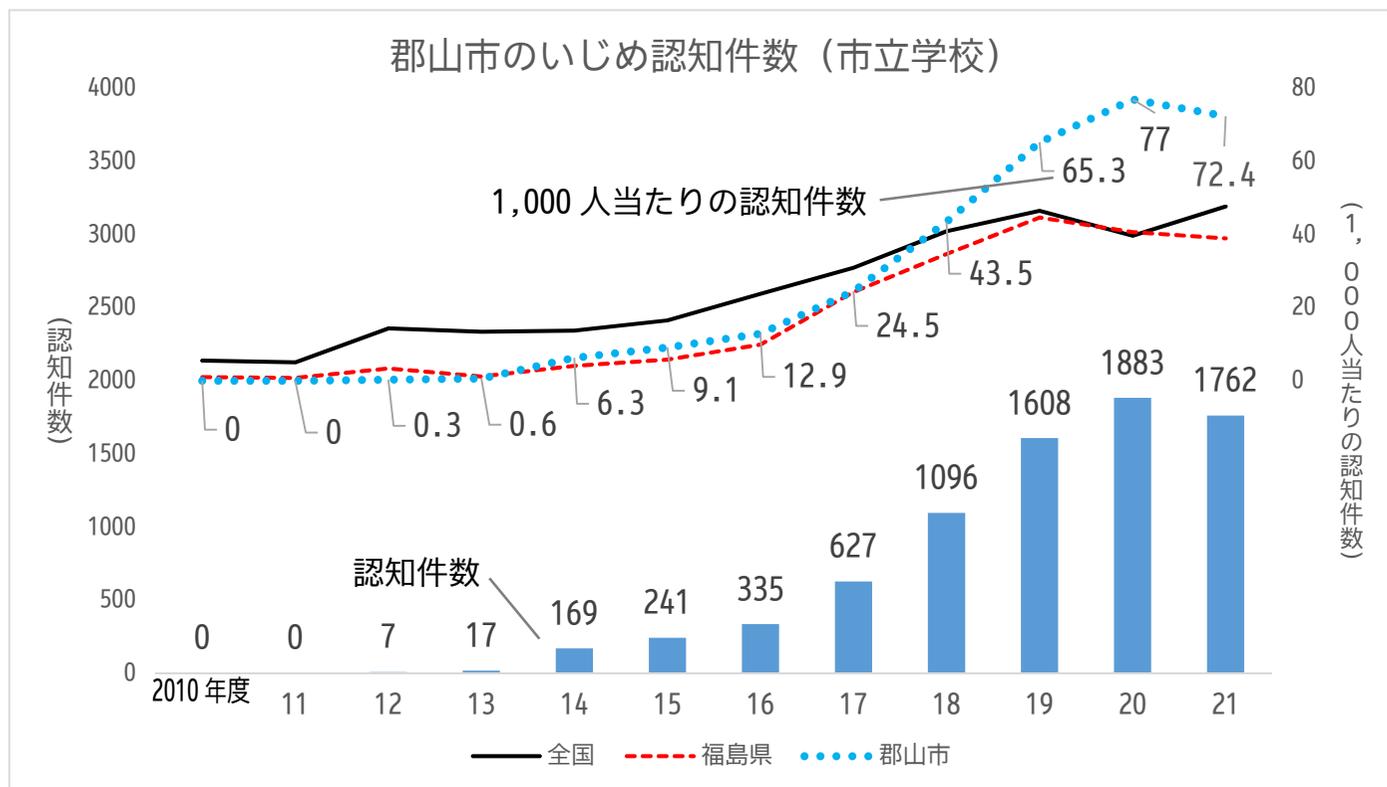
(敬称略)



いじめ対策（郡山市立学校いじめ認知件数の推移（2010年度～2021年度））

総合教育会議 資料1
2023/5/25 学校教育部

（1,000人当たりのいじめ認知件数）



【傾向】

- ① 2013年9月に「いじめ防止対策推進法」が施行された。
- ② 2014年度調査では、いじめの認知に関する考え方が改めて示され、対人関係のトラブルと捉えていた事例も積極的にいじめとして認知することとなったため、以降、いじめの認知件数が増加している。
- ③ 2021年度調査では、いじめ認知件数が減少しているが、新型コロナウイルス感染症によって生活環境が変化し、行動制限があったことなどが要因としても考えられる。



令和5年度「いじめ防止指導資料（リーフレット）」

【対策（市）】

- ① 2014年4月「郡山市いじめ防止基本方針」の策定（令和5年2月改定）
- ② 2022年12月「郡山市いじめ問題対策連絡協議会等条例」の制定
- ③ 「郡山市いじめ問題対策連絡協議会」の年2回の開催、「いじめ問題調査委員会」を附属機関として常設
- ④ 「いじめ防止指導資料（リーフレット）」や「いじめ対応マニュアル」の作成
- ⑤ 「郡山市いじめ法律相談ホットライン」の開設
- ⑥ 情報モラル教育の教員研修の充実、児童生徒の情報モラル教育教材「GIGAワークブックこおりやま」等の作成
- ⑦ 市保健所との連携による「SOSの出し方に関する教育」出前授業の実施

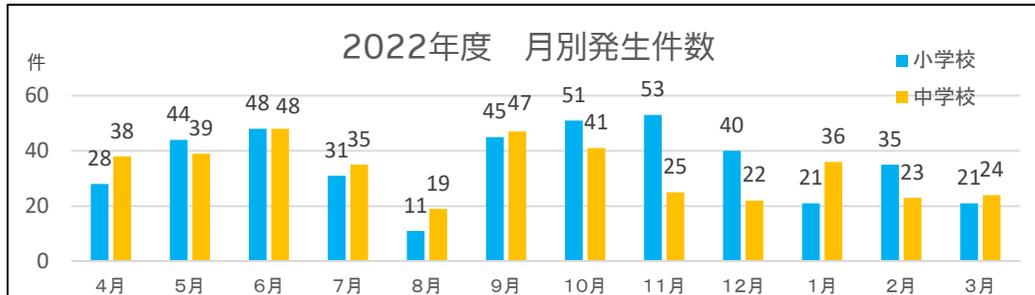
【対策（学校）】

- ① 各学校において「学校いじめ防止基本方針」の改定及び公開
- ② 学期1回以上の学校生活アンケート及び教育相談の実施
- ③ いじめ防止指導資料（リーフレット）や「いじめ対応マニュアル」の活用
- ④ 道徳教育の充実、自他の生命（いのち）を大切にする指導の徹底
- ⑤ 中学校区でのいじめ防止啓発ポスターの活用
- ⑥ ネットいじめ防止等に向けた情報モラル教育の充実
- ⑦ 小学校5年生以上において年1回以上の「SOSの出し方に関する教育」と、中学3年生における出前講座の実施

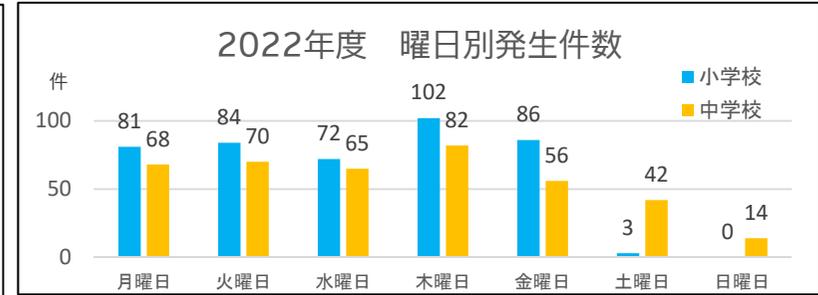
学校事故対策（郡山市立学校災害事故発生状況（2022年度））

総合教育会議 資料2
2023/5/25 学校教育部

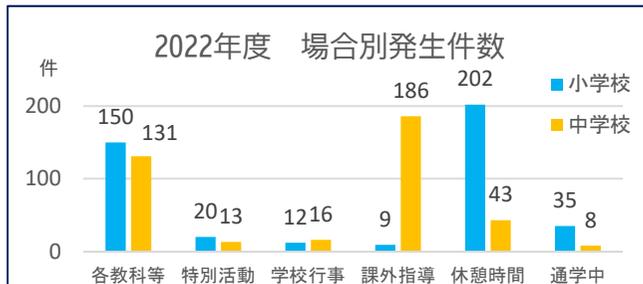
事故発生月別・曜日別件数及び場合別発生件数（（独行）日本スポーツ振興センター災害共済給付オンライン申請システム・統計情報システムデータ）



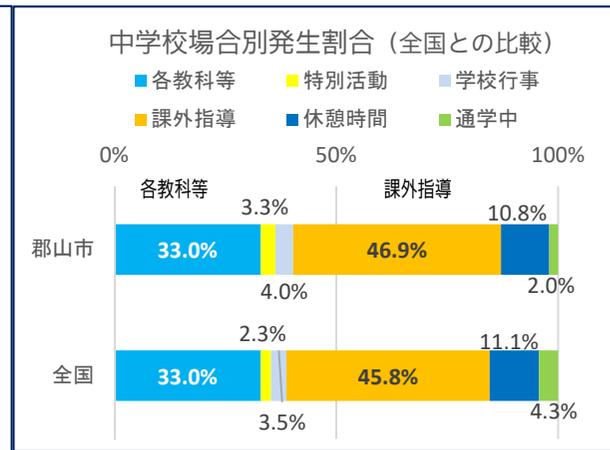
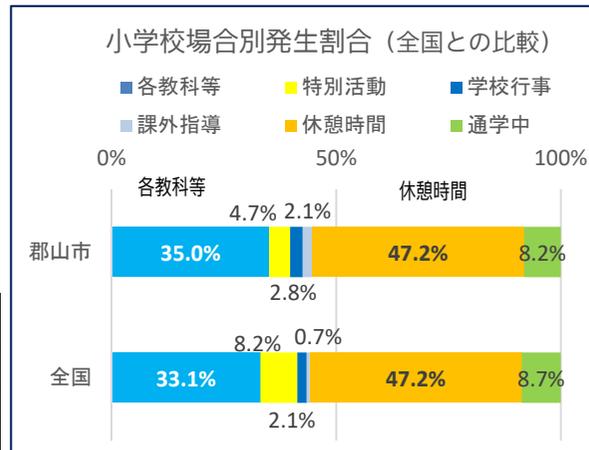
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小	28	44	48	31	11	45	51	53	40	21	35	21	428
中	38	39	48	35	19	47	41	25	22	36	23	24	397
計	66	83	96	66	30	92	92	78	62	57	58	45	825



曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	合計
小	81	84	72	102	86	3	0	428
中	68	70	65	82	56	42	14	397
計	149	154	137	184	142	45	14	825



場合	各教科等	特別活動	学校行事	課外指導	休憩時間	通学中	合計
小	150	20	12	9	202	35	428
中	131	13	16	186	43	8	397
計	281	33	28	195	245	43	825



【傾向】

- ① 小学校は、11月、木曜日、場合別では休憩時間、次に各教科等（体育）の事故が多い。全国と同様の傾向
- ② 中学校は、6月、木曜日、場合別では課外指導（部活動）、次に各教科等（体育）の事故が多い。全国と同様の傾向
- ③ なお、昨年度も死亡事故等の重大事故は発生していない。

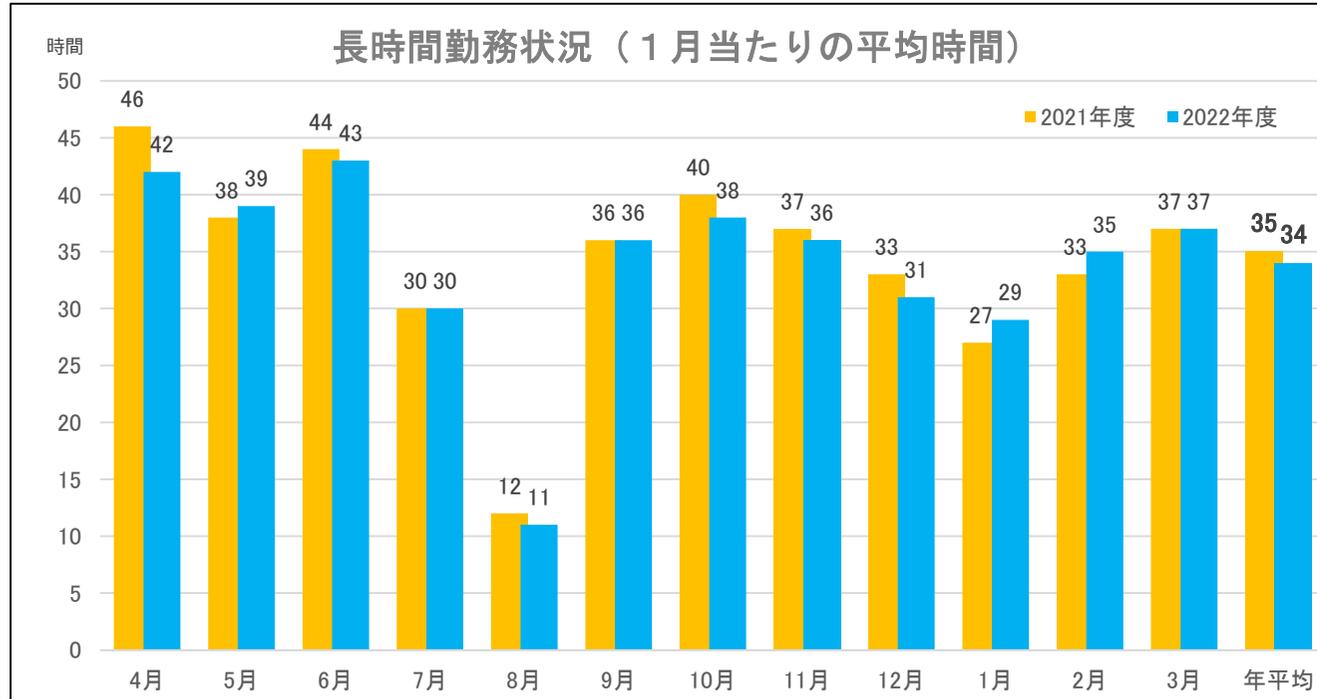
【対策】

- ① 学校施設
 - ・各学校において、学校保健安全法第27条に基づく学校安全計画を策定、当該計画に基づき安全点検簿による各種点検を実施
 - ・教育委員会は、学校管理訪問時に安全点検簿確認・現地確認を実施
- ② 連携組織
 - ・各学校において、「コミュニティ・スクール」を設置し地域と連携
 - ・「こどもの安全対策委員会」で、市関係部署と市内関係機関が連携

教員の働き方改革（郡山市立学校教職員の長時間勤務状況（2021・2022年度））

総合教育会議 資料 3-1
2023/5/25 学校教育部

長時間勤務状況（全校）（統合型校務支援システムデータ）



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
2021	46	38	44	30	12	36	40	37	33	27	33	37	35
2022	42	39	43	30	11	36	38	36	31	29	35	37	34

【傾向】

- 年間の勤務時間の平均は 34 時間であり、2021 年度（35 時間）と比べ、1 時間減少
- 4 月は、統合型校務支援システムの運用が 2 年目となり操作になれたことや、新型コロナウイルス第 6 波への対応などがあり、月平均 42 時間となったもの
- 6 月は、中学校総合体育大会の上位大会に向けた部活動や通知票の作成等に時間を要したことが月平均 43 時間になったもの
- 10 月と 11 月は、2021 年度と比較して長時間勤務時間が減少。
働き方改革に対する教職員の意識が高まり、統合型校務支援システムを活用した勤務時間のセルフチェックや、ノー残業デー等の取組が定着してきた結果
- 1 月と 2 月は月平均 40 時間を下回っているものの、昨年度を上回る結果。
昨年度は制限がかかっていた部活動や卒業関連の学校行事等が、新型コロナウイルス感染症が落ちつきを見せたことで通常通り実施可能となったため

【対策（市）】

- 郡山市立学校教職員安全衛生推進会議の開催（年 3 回）
- 「学校教職員安全衛生推進だより」の配布（年 3 回）
- 働き方改革リーフレットの配布
- 空直日の設定 8 月 9 日（水）～8 月 16 日（水）等

令和 5 年度 「働き方改革リーフレット」



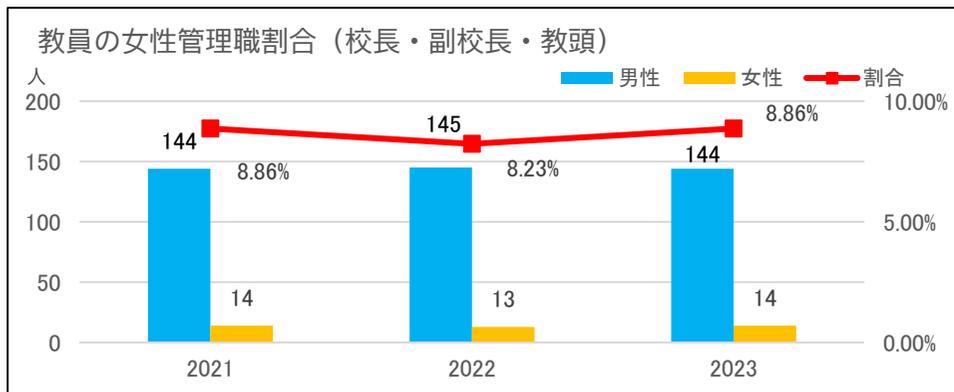
【対策（学校）】

- 校内衛生委員会の実施（4 校に産業医を配置）
- 郡山市立学校部活動等のあり方に関する指針の徹底
- 学校行事の見直し、諸会議の効率化
- 定時退勤日、ノー残業デーの設定
- 統合型校務支援システムを活用した校務の効率化 等

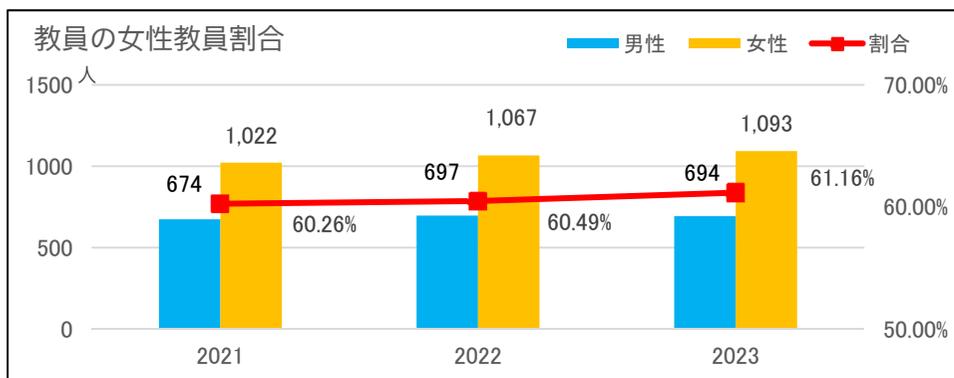
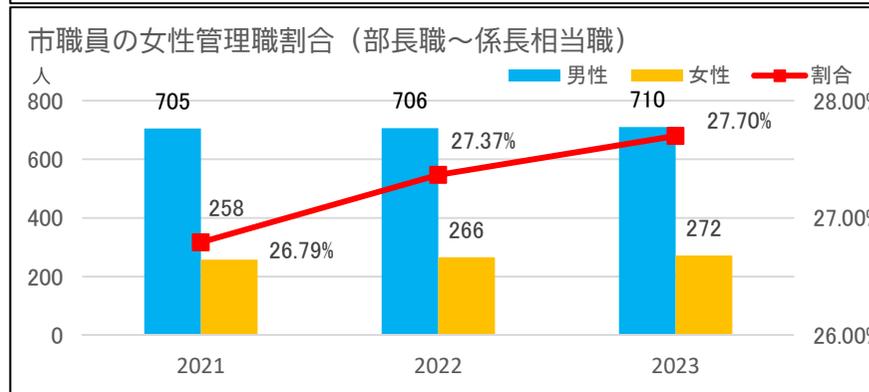
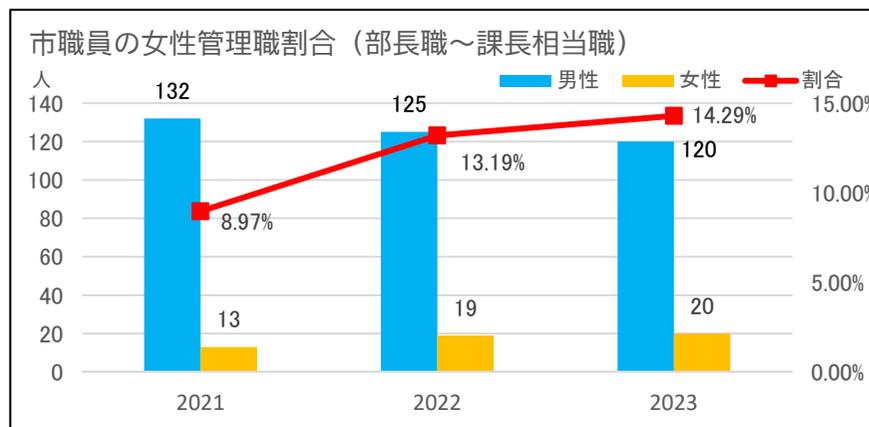
教員の働き方改革（郡山市立学校教員の女性管理職割合（2020～2022年度））

総合教育会議 資料 3-2
2023/5/25 学校教育部

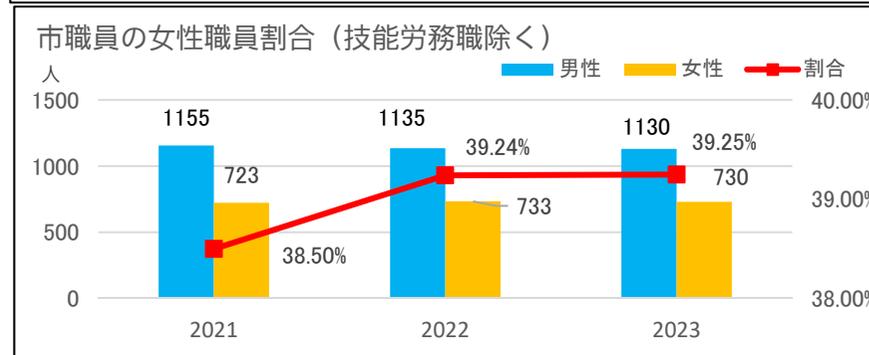
市立学校教員の女性管理職割合（小・中・義務合計）（学校教育基本調査） 参考：市職員の女性管理職割合（人事課）



年度	2021	2022	2023
合計 (人)	158	158	158
男性 (人)	144	145	144
女性 (人)	14	13	14
女性の割合	8.86%	8.23%	8.86%



年度	2021	2022	2023
合計 (人)	1,696	1,764	1,787
男性 (人)	674	697	694
女性 (人)	1,022	1,067	1,093
女性の割合	60.26%	60.49%	61.16%



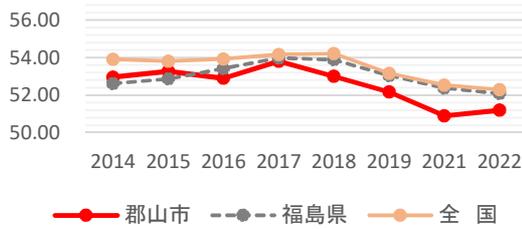
郡山市立学校児童生徒の体力合計点（80点満点）の比較

○令和2年度(2020)は新型コロナウイルス感染症の影響で県及び全国の平均値は公表していないことと、本市では実施時期が例年よりも数か月遅かったため除外する。
 ○県及び全国は抽出児童生徒（全種目完全実施者）の平均、本市は全児童生徒（全種目完全実施者）の平均
 ○平成25年度(2014)以降は、小学5年生と中学2年生の体力・運動能力調査を全国で実施している。
 ○体力・運動能力調査は、8種目（※）で実施（1種目10点満点）
 （※）小学校…握力,上体起こし,長座体前屈,反復横とび,20mシャトルラン,50m走,立ち幅跳び,ソフトボール投げ
 中学校…握力,上体起こし,長座体前屈,反復横とび,20mシャトルラン又は持久走,50m走,立ち幅跳び,ソフトボール投げ

※小学5年生には義務教育学校5年生、中学2年生には義務教育学校8年生を含む。

8年間で一番良い結果

【小学5年男子】

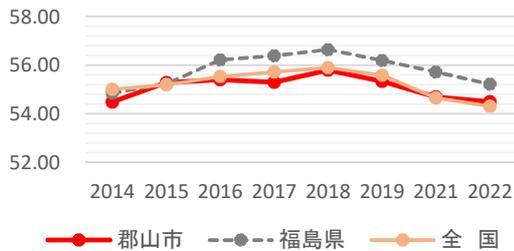


【小学5年男子】

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2021	2022
郡山市	52.96	53.27	52.90	53.80	53.00	52.17	50.90	51.2
福島県	52.62	52.86	53.42	53.98	53.88	53.04	52.38	52.08
全国	53.91	53.81	53.93	54.16	54.21	53.16	52.53	52.29

※郡山市の平均は、昨年度より0.3点上昇した。全国平均値と比較すると1.09点低いが昨年より上昇している。

【小学5年女子】

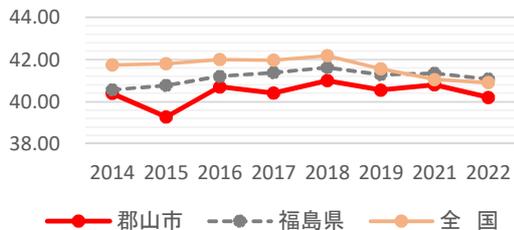


【小学5年女子】

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2021	2022
郡山市	54.49	55.29	55.40	55.30	55.80	55.34	54.70	54.5
福島県	54.85	55.23	56.22	56.39	56.64	56.19	55.72	55.22
全国	55.01	55.19	55.54	55.72	55.90	55.59	54.66	54.32

※郡山市の平均は、昨年度よりも0.2点低下したものの、全国平均値と比較すると0.18点上回った。握力で全国平均を、長座体前屈と50m走で県平均を上回った。

【中学2年男子】

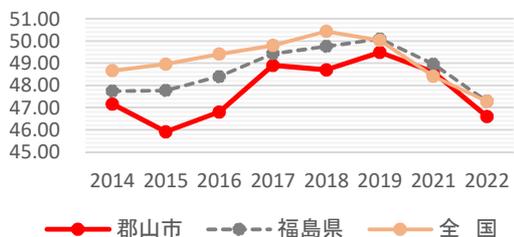


【中学2年男子】

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2021	2022
郡山市	40.39	39.27	40.70	40.40	41.00	40.55	40.80	40.2
福島県	40.56	40.77	41.20	41.37	41.62	41.28	41.34	41.07
全国	41.74	41.80	42.00	41.96	42.18	41.56	41.05	40.9

※郡山市の平均は、昨年度と比較すると0.6点低下した。全国平均値と比較すると0.7点の低下である。

【中学2年女子】



【中学2年女子】

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2021	2022
郡山市	47.16	45.91	46.80	48.90	48.70	49.49	48.60	46.6
福島県	47.74	47.77	48.40	49.43	49.76	50.09	48.96	47.28
全国	48.66	48.96	49.41	49.80	50.43	50.03	48.41	47.28

※郡山市の平均は、昨年度より2点低下、全国平均値と比較すると0.68点下回った。

感染症対策による様々な規制によって運動機会が減り、全国的に体力・運動能力が低下している傾向にある。特に、郡山市では近年になく低い数値の結果であった。意識調査結果によると、「体育の授業が楽しい」と答えている児童生徒は全国平均以上であったことから、さらに運動に対する興味・関心を高め、「運動が好き」という児童生徒を増やし、体力向上に繋げていきたい。

1 調査の概要

◆調査目的

県内の小学生、中学生、高校生の約12万人を対象に、家族のお世話の状況などの生活実態について調査し、ヤングケアラーと思われる子どもの早期発見や、支援につなげる仕組みづくりの検討を行う基礎資料とする。

◆調査対象

県内の小学校5～6年生、中学生、高校生の合計約12万人

①小学校（5～6年生）	397校	28,972人
②中学校（全学年）	220校	45,543人
③高校（定時・通信含む）	97校	44,563人
計	714校	119,078人



◆回答者数

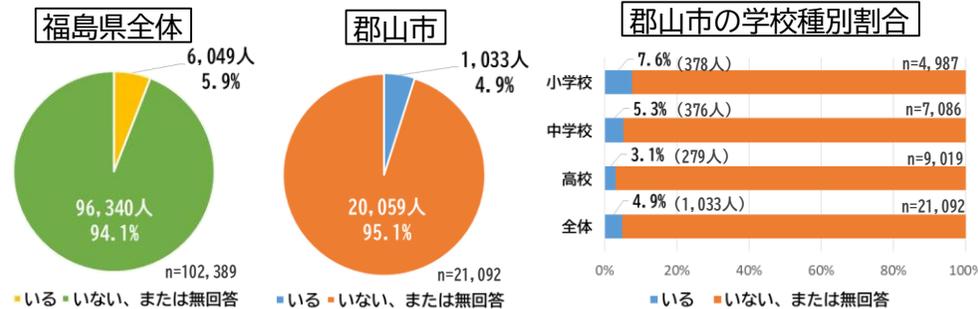
学校種別	福島県全体	郡山市
小学校	24,858人	4,987人
中学校	39,258人	7,086人
高校（全日制）	37,666人	8,640人
高校（定時制・通信制）	607人	379人
合計	102,389人	21,092人

◆調査時期

令和4年9月～令和4年11月

2 調査結果（県と本市を比較）

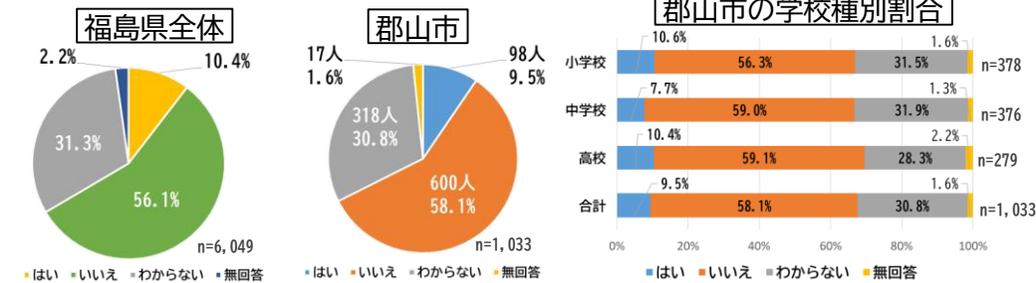
◆お世話をしている家族の有無



- ・お世話をしている家族が「いる」と答えた割合は、県全体の5.9%に対し、郡山市は4.9%と、若干低い割合となっている。
- ・郡山市で「いる」と答えた学校種別は小学校が7.6%と最も高く、以下中学校5.3%、高校3.1%と、年齢が高くなるほど割合は低くなっている。

◆ヤングケアラーの自覚

○お世話をしている家族が「いる」と答えた人に対して、「自分はヤングケアラーだと思うか」という質問をした結果



- ・「自分はヤングケアラーだと思う」と答えた割合は、県全体の10.4%に対し、郡山市は9.5%と、若干低い割合となっている。
- ・郡山市で「自分はヤングケアラーだと思う」と答えた割合は、小学校が10.6%と最も高く、以下高校10.4%、中学校7.7%となっている。

3 ヤングケアラー問題に対する本市の取り組み

◆周知啓発用リーフレットの作製・配布（2022年6～7月）

- 子ども用と大人用の2種類のリーフレットを作製・配布
- 対象者：【子ども用】小学4年生～中学3年生
【大人用】学校、民生児童委員、医療機関等
- 配布数：各23,000部
- ※今年度も同様の考え方で作成・配布予定



◆LINEを利用したヤングケアラー相談

- 既存の「LINE子ども・子育て相談アプリ」にヤングケアラー専用のページを追加
- 対象者：ヤングケアラー本人、関係者等
- 運用開始日：2023年4月1日



◆ヤングケアラーがいる世帯へのヘルパー派遣

- ヤングケアラーがいる家庭や、子育てに不安や悩みを抱える家庭などにヘルパーを派遣し、家事や育児を代行する。
- 利用料：無料
- 事業開始日：2023年5月24日



子どもLINE相談

LINE

2023年5月25日(木)18:00~20:00

弁護士によるLINE相談を実施します

いじめ、学校でのトラブル、校則の問題、家庭での問題など子どもに関することについて、児童生徒ご本人からの相談であればなんでもOKです！

秘密厳守、匿名での相談も可能です。



●相談会の内容●

時間 2023年5月25日(木) 午後6時~8時
内容 LINEによる相談受付
当会の弁護士が相談対応いたします。

実施概要

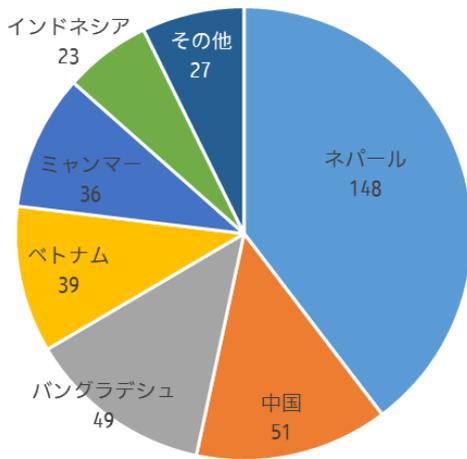
- ・午後6時から受付開始し、午後7時30分まで新たな相談を受け付けます。
- ・複数回線用意しておりますが、申し込みが殺到した場合にはお待ちいただくことがあります。
- ・相談時間は特に制限を設けておりませんが、30分程度を想定しています。
- ・相談開始後、予告なく10分以上応答がない場合には、相談終了とさせていただきます。
- ・本相談会は試行的な取組であり、今後も継続して実施されるかどうかは未定です。

●相談方法●

福島県弁護士会のホームページ (<https://www.f-bengoshikai.com/>) あるいは右上のQRコードから、LINEアカウントに接続し、友達申請してください。

《主催》 福島県弁護士会
《お問合わせ先》 024-534-2334 (福島県弁護士会事務局)

郡山市内の留学生数



国名	人数
ネパール	148人
中国	51人
バングラデシュ	49人
ベトナム	39人
ミャンマー	36人
インドネシア	23人
その他 ※	27人
合計	373人

単位：人

(2022年12月末現在)

※留学生が10人未満の国・地域については「その他」に合算した。

なお、その他に含まれる国・地域は下記のとおりである。

パキスタン	スリランカ	ブータン	韓国
フィリピン	アラブ首長国連邦	マレーシア	ロシア
セネガル	タイ	米国	

◆市内在住の留学生数 **373人** (2022年12月末現在)

◆市内の大学・専修学校に在籍する学生数 **10,546人**

(2021年5月1日現在 留学生を含む)

(大学 6,362人 専修学校 4,184人)

出典：2022年12月末現在 郡山市住民基本台帳
令和3年度学校統計要覧(福島県教育委員会)
令和3年度学校基本調査